



障害者グループ ホームって どんなところ？

一般社団法人潮風舎

障害者グループホームって何？

グループホームって名前は聞くけど
障害者グループホームって何？
高齢者グループホームと何か違うの？

実は結構、とか
全然違います！



実はこんな感じで違います

名前は似てるけど
結構違います

	高齢者グループホーム	障害者グループホーム
対象者	高齢者	障害者
利用者の年代	65歳以上	18歳～64歳 ※15歳から、及び65歳以上も個別の事情によっては可能
目的	高齢者の生活介護	障害者の生活支援
行えること	主に高齢者の身体介護、及び生活環境向上のための介護施設	主に障害者の自立度向上と貧困・孤立対策のための福祉施設
費用	6万～14万 ※主なレンジは12万から14万	3万～8万 ※自治体の補助により変動が大きい

障害者への支援ってどんな施設があるの？

包括的支援(一日中支援を行うタイプ)

- 病院等
- 施設入居
- 障害者グループホーム(日中サービス支援型)

ココ！

夜間支援

- 障害者グループホーム
- その他

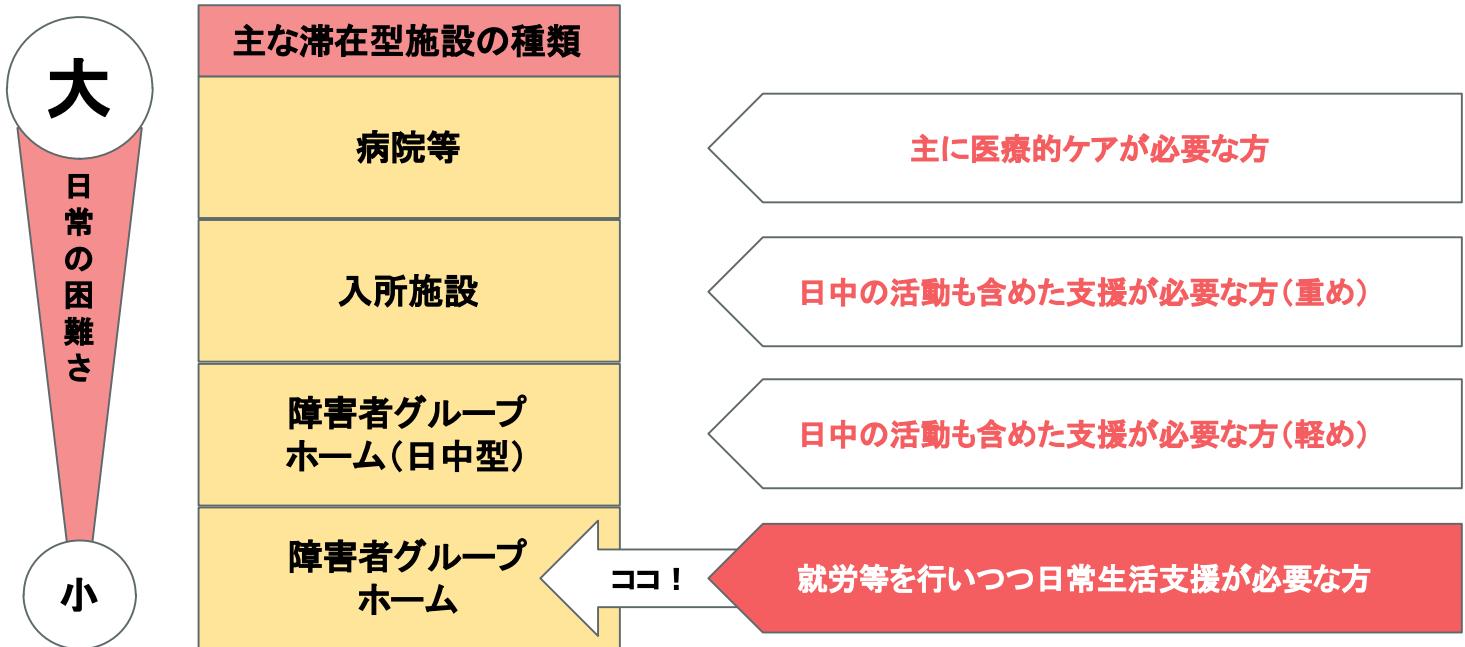
日中支援

- 就労支援
- 生活介護・地域活動支援センター
- 病院等デイケア等

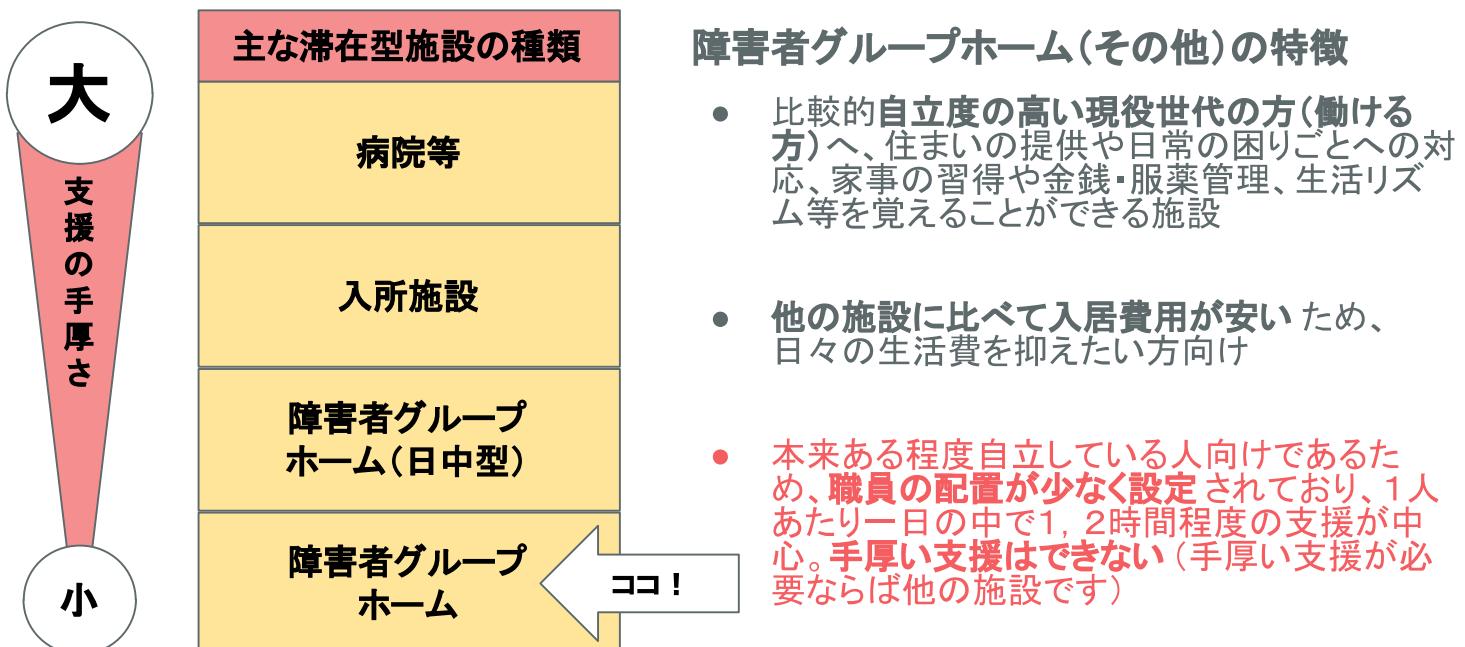
夜間支援

- 障害者グループホーム
- その他

障害者支援施設の違いって何？(1/2)



障害者支援施設の違いって何？(2/2)



障害者グループホームができること

現実的なお話をいうと

- ・生活が荒廃しがちな方への支援
- ・孤立しがちな方の孤独死を防ぐ
- ・安価な住居による経済的支援
が主な役割です

※ 介護がメインの施設ではありません



- **利用者の方の「居住環境」の整備**

- 障害者の方がおひとりで住むことが難しい状況である場合に、**障害者の方向けの住居を提供することで住居難民を防ぐ**
- 共同生活のため一人暮らしを行うよりも安くするようになり、**障害年金と工賃のみでも生活ができるようになる**

- **利用者の方の「生活面」の整備**

- 生活の中で行えないことを支援員が手伝い、**その人ができる範囲でできるようになるお手伝いをする**（ヘルパーのように家事を代行するわけではありません）
- お薬の飲み忘れや無駄遣いをしてしまう方へ、**服薬・金銭管理を行う**

障害者グループホームができないこと

ご利用対象の方

- ・ 18歳以上65歳未満の方
 - ・ 医療・介護が直近で必要でない方
 - ・ 就労が可能で一人でも過ごせる方
 - ・ 他の方との共同生活に支障がない方
- 上記をある程度満たさないと困難です



- **医療・介護が必要な方へのケア**

- 障害者グループホームは正式名称を「**共同生活援助**」といい、共同生活の場です。また分類は「**自立訓練施設**」と生活を通して自立のための訓練を行う施設であるため、**医療・介護の提供は苦手**です

- **手厚いサポート**

- 障害者グループホームは、ある程度自立した障害者の方へ住居提供を主とした夜間支援を行う場です。職員一人で最大9人までの支援を行うため、一人あたりの支援時間は1時間程度となり**手厚い支援は行えません**

障害者グループホームで介護もしてほしいな

障害者の介護(入浴介助や排せつ、身の回りの世話)はしてくれないの?



ある程度自立している人を一人で何人もみるという施設のため手厚い介護・介助はできません
※行っているホームも一部ありますが、入居できる方は重度の方のみです

介護・介助が必要な方は入所施設が1番!



障害者グループホームの主な利用対象者って?

将来的には実家から出て一人暮らしをしたいんだけど、いきなり一人暮らしは不安だし、仕事も体調によっては安定しないし、そもそも障害者だと物件の契約も断られるし、お金も余裕ないし……



将来に備える施設です



障害者ご家族

うちの子が障害を持っていて家族で見守りをしているんだけど、私たちもいつまでも元気だっていう保証はないし、かといっていきなり一人にさせるのも不安だし、今のうちに私たちがいなくなってしまふないように準備できないかなあ……

実はここが一番重要なんです

そんなにすごい支援をしてるってわけじゃないなら、家族でみてるから別にいらないんじゃ？

「気心した方以外と過ごす」という訓練を行っておくことで、急におひとりになっても施設等への入所がスムーズに行えるようになります。急に施設に入りたいとなつても、高齢かつ自立度が低い状態だったりすると行ける施設が見つからないケースがよくあります



事前に準備をしておく施設です



障害者グループホーム「しおかぜの家」の特徴

本来の目的である住居確保・就労、自立支援・金銭問題の解決についても社会福祉士が対応しております



精神症状悪化の防止、自立度の向上にも取り組んでいます

- **介護福祉士・看護師が在籍**
 - 必須配置ではない専門職が職員として勤務しているため、本来は「住居の提供と孤独死・貧困の防止」が目的の施設ですが、簡単な身の回りのお世話も行えます

- **支援時間が長い**
 - 通常の障害者グループホームは、夕食時と朝食時の短時間支援のみが中心ですが、当グループホームは16時から翌朝9時までを通して支援を行っています